

校長室だより No. 7

校長：沓澤 聖



三 寒 四 温



まだまだ寒さ厳しい毎日ですが、このところほんの少し暖かく感じる日も見られるようになってきました。また、朝明るくなる時間が早くなり、夕方暗くなる時間が遅くなってきましたね。季節は確実に春に向かっていきます。

そのような中、学校ではこの季節ならではの学習や年度のまとめとなる学習などに元気いっぱい取り組む子供たちの姿がたくさん見られています。一年間で最も短いこの三学期ですが、子供たちの成長を一番実感できる学期だなあとしみじみ思います。

「三寒四温（さんかんしおん）」という言葉があります。三寒四温とは冬に寒い日が3日ほど続くと、そのあと4日ほど温暖な日が続き、また寒くなるというように7日周期で寒暖が繰り返される現象のことをいいます。コロナの5類引き下げ方針も決まり、次年度に少し明るいきざしが見えてきました。まだまだ油断はできませんが、子供たちの学校生活も、これから徐々に暖くなる季節のように、よい方向に向かうことを祈るばかりです。

今年度の学校生活も残りあと一か月です。コロナやインフルエンザに気をつけながら、みんな元気よくゴールテープを切ってほしいと願っています。



楯岡校小学部
グラウンドで雪遊び



楯岡校高等部
東根イオンで
作業製品販売会



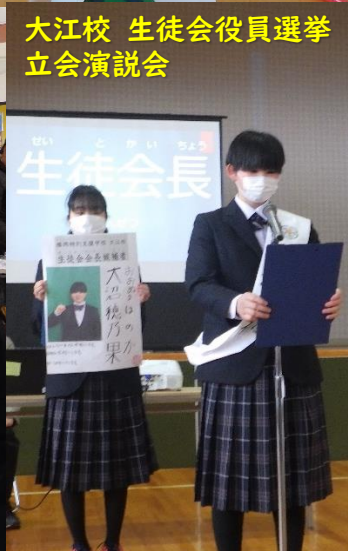
寒河江校
高松小のお友達とボッチャ



楯岡校中学部
先輩・後輩で給食配膳



大江校
天童イオンで作業製品販売会



大江校 生徒会役員選挙
立会演説会